

3

無事に下山しよう！

サバイバルゲーム

状況

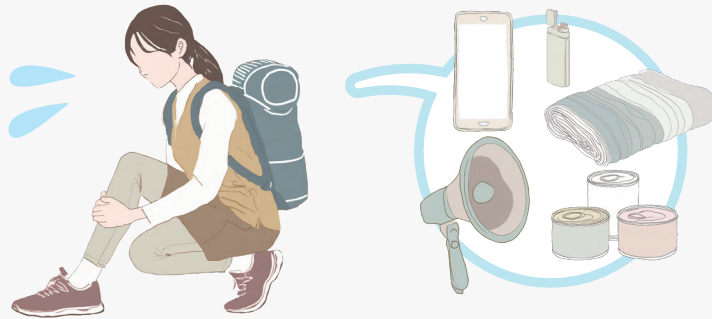
登山中に転んでしまいました。

休憩が必要と感じたあなたは、一緒に来た仲間よりも遅れていたけど、その場で少し休むことにしました。



くじいた足は、どうも捻挫しているようです。休憩中にはぐれてしまった仲間は、戻ってきてくれそうにありません。日も暮れてきたので、痛みを堪えて下山することにしました。空の様子も怪しく、今にも雨が降り出しそうです。ただし、この足ではゆっくりとしか歩けず、下山するには約24時間かかりそうです。秋の夜の山は寒く、枯れ木もたくさん落ちています。

リュックの中には、10個のアイテムが入っています。このままでは重く、捻挫した足には負担が大きいので、**3つだけ**持って下山することにしました。



あなたは、下山する自分の身を守るために選択するアイテム**3つ**の選択を迫られています。あなたが置かれた状況をよく考えて、次ページのアイテム一覧から、下山する際に持参するアイテムを3つ選びましょう。

進めかた

3ステップで進めます。まずは1人で考え、その後、グループで考えます。

最後に、グループで考えた結論に対して振り返りをします。

このゲームでは、次のことを体験します。

- グループのメンバーに、自分の意見を伝える
- 自分以外のグループメンバーの意見を取り入れる
- グループメンバー全員が納得した順位を決める

1



スマートフォン

- バッテリー残量が10%
ざんりょう
- 山では電波が不安定なので使えたり、使えなかったりする
み あんてい
- バッテリーは約1時間使える
やく

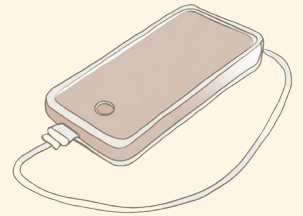
2



携帯式 LED ランタン

- バッテリー残量が30%
ざんりょう
- バッテリーは約3時間使える
やく

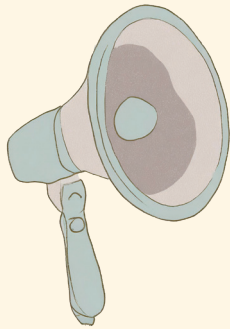
3



外部バッテリー

- バッテリー残量が40%
ざんりょう
- バッテリーの持ちは、10%で1時間

4



拡声器

- 電池が切れているけど、モバイルバッテリーで使える

5



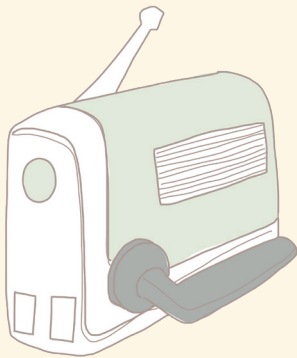
傘

6



携帯食料 (3 個)

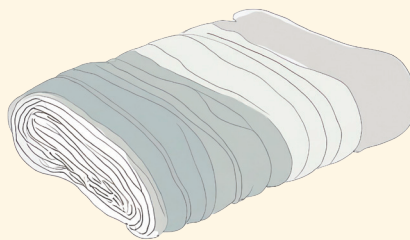
7



緊急放送ラジオ

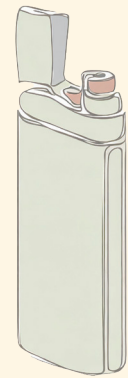
(手回し式自己発電)

8



小さな毛布

9



ライター

10



着火剤 (2 個)

- 1回、発火に使えばなくなる

ご注意

アイテムは3つしか持てません。
例えば、携帯食料を2個持ったら、
残りは1アイテムのみ。

Step 1

1人で考えます



置かれた状況（P.18）を読んで、持参するアイテムを3つ選びます。
また、その優先順位を決めます。

1人で考えた、自分だったらこれを持っていくと思うアイテムの番号とその理由を書いてください。

順位	アイテムの番号	理由
1		
2		
3		

Step 2

グループで考えます



グループメンバーそれぞれが選んだアイテムについて、グループで話し合いをし、優先順位を決めます。

グループで考えた、アイテムと理由書いてください。

順位	アイテムの番号	理由
1		
2		
3		

Step 3

振り返りをする



最後に、自分だけでは気づかなかったことや新たな気づきや思ったことを、振り返りを通じて学びを深めましょう。

- バッテリーの残量は、どのくらいあればよかったのだろうか？
 - ほかに何があればよかったのだろうか？
- など